

機械器具 12 理学診療用器具
一般医療機器 体表面用超音波プローブカバー 70014000

再使用禁止

ナビス エコープローブカバー

【禁忌・禁止】

- ・再使用禁止
- ・再滅菌禁止

【形状・構造及び原理等】

1. 形状・構造（代表図）

本品はプローブ本体と、付属品である固定用テープ、輪ゴム、滅菌ゲル及び包装用ドレープで構成される（付属品は非医療機器）。

本品には、型紙付きプローブカバーと粘着テープ付きプローブカバーの 2 種類がある。

＜型紙付きプローブカバー＞



型紙（持ち手）

＜粘着テープ付きプローブカバー＞



剥離紙

台紙

2. 材質

プローブカバー：ポリウレタン

3. 原理

本品は、超音波診断装置の探触子（プローブ）に被せることにより、体表面に使用した際のプローブの汚染を防ぎ、医療従事者及び患者間の交差感染を防ぐ。

【使用目的又は効果】

体表面で使用する場合、超音波プローブに装着し、体液、汚れ等から保護するために用いる器具をいう。

【使用方法等】

＜使用準備＞

1. 本品を滅菌包装から取り出す。
2. 包装用ドレープを開き、プローブカバー及び付属品を確認する。

＜型紙付きプローブカバー＞

1. 型紙付きプローブカバーの内側又は超音波プローブに、十分な量の滅菌ゲルを塗布する。
2. 超音波プローブを型紙付きプローブカバーに挿入する。この時、超音波プローブと型紙付きプローブカバーの間に気泡やしわが無いかを確認する。
3. 型紙の持ち手を持ってプローブケーブル側に引っ張り、超音波プローブを完全に覆う。
4. 付属品の固定テープ及び輪ゴムで、型紙付きプローブカバーを超音波プローブ及びプローブケーブルに固定する。
5. 型紙付きプローブカバーで覆った超音波プローブ先端に滅菌ゲルを塗布する。

＜粘着テープ付きプローブカバー＞

1. 粘着テープ付きプローブカバーの袋状になっている箇所到手を挿入する。
2. 剥離紙を剥がし、粘着剤の塗布された箇所に気泡やしわが無いよう超音波プローブ先端を接着する。
3. 挿入した手で超音波プローブの先端をつかみ、台紙部分をプローブケーブル側に引っ張って超音波プローブを完全に覆う。
4. 付属品の固定テープ及び輪ゴムで、粘着テープ付きプローブカバーを超音波プローブ及びプローブケーブルに固定する。
5. 粘着テープ付きプローブカバーで覆った超音波プローブ先端に滅菌ゲルを塗布する。

＜使用方法等に関連する使用上の注意＞

- ・使用前に、本品に破損等がないか確認すること。破損等が確認された場合は使用しないこと。
- ・使用前に包装が破損または汚損等している場合は使用しないこと。
- ・包装開封後は速やかに使用すること。

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

- ・刃物等鋭利な器具に触れないよう注意すること。
- ・超音波ジェルは適量使用すること。[使用量が少ないと画像が不鮮明になる場合があるため。]

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

水ぬれに注意し、高温又は湿度の高い場所、直射日光の当たる場所には保管しないこと。

2. 有効期間

製造日より 3 年 [自己認証（当社データ）による]
（使用の期限は個包装及び化粧箱に記載）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

アズワン株式会社

TEL : 0120-711-875

受付時間 : 午前 9 : 00～12 : 00、午後 1 : 00～5 : 30

(土日祝・弊社休業日は除く)

製造業者

Hony Medical Co., Ltd.

ホニー メディカル社

製造国名 中華人民共和国